

道内における野鳥での 高病原性鳥インフルエンザウイルス ～ 今シーズン4例目確認 ～

1. 10月11日 美唄市 ハシブトガラス(死亡)
2. 10月25日 釧路市 ノスリ(死亡)
3. 11月1日 釧路市 オオハクチョウ(死亡)
4. 11月7日 別海町 タンチョウ(死亡)

(※1～3例目:H5N1亜型、4例目:H5亜型)

・疑い事例 10月31日 厚岸町 オオハクチョウ(死亡)

(※ A型鳥インフルエンザウイルス検出)

・道外確認事例 11月1日 宮城県 ハシブトガラス(衰弱)

11月6日 宮城県 オオタカ(死亡)

～対策の継続強化～

- 1 防鳥ネット、金網、壁、屋根(通気口含む)の点検・補修
- 2 集卵・除糞ベルトの開口部の隙間対策(ネット設置等)
- 3 排水溝等からの野生動物侵入防止対策(鉄格子の設置等)
- 4 鶏舎専用の服・靴の用意及び交換場所の設置
- 5 消毒薬(車両消毒・踏込消毒槽)の定期的交換

北海道空知家畜保健衛生所

☎0126-22-4212  www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/

時間外、閉庁日の緊急通報は、空知総合振興局 ☎ 0126-20-0200(繋がるまで呼び出してください)